

## 【菊池市】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

本市では第3期菊池市教育基本計画を策定し、基本理念を「郷土が人を育み 人が郷土を育む 文教のまち菊池」と掲げています。そして基本方針のひとつに「子どもの生きる力を育てる」としており、施策として「ICT活用による新たな学びの推進」に取り組んできました。具体的には1人1台端末等のICT機器を積極的に活用した授業の実践により、児童生徒の情報活用力を育成するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現、超スマート社会（Society5.0）に柔軟に対応するため、小中一貫したプログラミング教育を推進し、プログラミング的思考を含む情報活用能力を育むことを目指しています。

#### 2. GIGA第1期の総括

本市では、GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台タブレットの導入や電子黒板の設置、授業・学習支援ソフト導入など学校ICT環境の整備を行い、日常的にICT機器を授業で効果的に活用してきました。

しかし活用が進んでいくにつれ、学校間や教員間での情報活用スキル等に課題があることが明らかになりました。

また持ち帰り学習を行うようになったことで、端末の移動による故障が多発しており、随時修繕を行っているところですが、予備機の確保に苦慮している状況です。さらに4年が経過したことによる容量不足も多く見受けられ、活用が難しい状況であるため機器の更新が必要だと考えます。

#### 3. 1人1台端末の利活用対策

菊池市では、GIGAスクール構想第2期において、端末を更新し、児童生徒1人1台の端末環境を引き続き維持します。その効果的な利用促進に向けて、以下の取り組みを進めていきます。

##### 「1人1台端末の積極的活用」

授業・学習支援ソフトの導入、県外の学校との交流や掲示物の作成、授業以外でのタイピング練習など様々な活用を行ってきました。

引き続き利活用を進めるとともに、校外学習や家庭学習で1人1台端末を積極的に活用する機会を増やし、更なる情報活用能力を育てていきます。

またICT支援員を引き続き配置し、ICTを活用した授業などを積極的に行えるよ

う環境整備を行います。

「個別最適・協働的な学びの充実について」

授業支援ソフトを活用し、自分の意見をグループやクラス全体に共有することにより、個別最適で協働的な学びの充実に努めます。

「学びの保障」

様々な事情により教室で授業を受けられない児童生徒に対し、1人1台端末などICT機器を活用し、教室に在籍している児童生徒と同様に授業等を受けられる環境を引き続き継続して行きます。